

児童発達支援 スリール紅葉ヶ丘 自己評価

	チェック項目	はい○ どちらでもない△ いいえ×	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	感染症予防対策としてスペースを広く保ち、密になることがないように少人数で部屋を分けて支援を行っています。また、状況によっては個別支援等の対策も行っています。
	② 職員の配置数は適切であるか	○	配置基準に則り、適切な職員配置を行っています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	△	大きなホワイトボードにその日の予定や支援状況を視覚的にわかりやすくしています。段差は少なく、手すりもあるがスロープはありません。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○	日々支援開始と支援終了後に清掃を行い、心地よく過ごせる環境整備に徹している。
業務 改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○	個別支援計画の見直しや、日々の行事や記録から反省点を職員間で出し合い、改善に努めています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	アンケートだけでなく、個別面談や送迎時の引き継ぎ等で保護者様の意向を把握し、改善に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	△	自己評価の結果を踏まえ、検討・改善を行っているが、事業所のHPで公開はまだ行っていません。今後公開予定。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	×	現在、第三者による外部評価を行うことは出来ていませんが、実施出来るよう努めていきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	県や地域・保護者様からの案内を頂いて、感染症流行の状況に合わせてオンラインや現地での研修に参加しています。また、定期的に社内研修も行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○	半年ごとに保護者様から直接アセスメントを行い、保護者や本人の意向に基づいて計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	分析しやすいアセスメントツールを使用しています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○	児童発達支援ガイドラインにのっとり、「発達支援」「家族支援」「地域支援」の項目に分け、利用者様にあった具体的な支援内容を設定し記載している。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○	児童発達支援計画はチーム全員で共有し内容に沿った支援を行っている。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	社員会議・職員会議を毎月一回開き、感染状況に合わせて活動プログラムの立案を行っています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	感染症予防対策として屋外での活動は自粛しておりますが、室内で実施出来る季節に合った行事等を工夫しながら行っています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○	子どもの発達状況に合わせて、個別活動と集団活動の中身を設定し児童発達支援計画を作成している。

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	申し送り表を作成し、当日出勤するスタッフ全員でミーティングを開き、先日の反省点や改善点を話し合い、役割分担について確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○	一日の業務終わりに終礼を行い、気づいた点や改善点があれば全員で共有し、翌日の支援にすぐに反映できるよう工夫しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	業務日誌・サービス提供記録等必ず当日に記録を作成し、記録を基に話し合いを行い、支援に繋げています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	半年ごとにモニタリング会議を開き、全職員で計画の見直しを行い、日々の支援に役立てています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	出勤の状況に応じて、どのスタッフが担当者会議に参加した際も共通認識が出来るように、日頃から情報共有を行っています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	連携が必要なご家庭に関しては、関係機関と情報共有を行いながら連携を図っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	×	現在医療的ケアが必要な利用者はいません。 今後受け入れる場合は連絡体制を整え、対応していく予定です。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	×	現在医療的ケアが必要な利用者はいません。 今後受け入れる場合は連絡体制を整え、対応していく予定です。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	移行支援として、各関係機関とは必要に応じて情報共有を図るために話し合いの場を設け、相互理解に努めている。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	移行支援として、各関係機関とは必要に応じて情報共有を図るために話し合いの場を設け、相互理解に努めています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	△	計画相談事業所を主とした担当者会議には必ず出席を行い、他事業所との連携を図っているが、流行化に伴い研修を受けることは少ないです。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	×	公園などへ外出を行うことはあるが、行事としての交流等は行っていません。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○	開催などされていれば積極的に参加しています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	連絡帳や送迎時・電話等で利用者の様子や状況を伝え合い、共通理解を持てるよう努めています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○	保護者様の考え方を尊重し、子ども達に対する接し方について、助言・支援を行っています。
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	運営規定、支援の内容、利用者負担額については、契約時に丁寧な説明を行っています。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	児童発達支援ガイドラインの内容に則った支援計画を作成し、保護者には説明・同意を受けたうえで支援を行っています。

保護者への説明責任等	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	保護者様の子育ての悩みについては、ご家庭の環境を考慮しながら適切な助言と支援を行っています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	感染症流行に伴い、保護者様同士が直接お会いできる場を設けることは出来ておりませんが、LINEグループを通して保護者様同士の連携を取ることが出来るよう、支援しています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	苦情については受付窓口を設置し、原因の分析、今後の対応を迅速かつ適切に対応が出来るよう努めています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月スリール通信を配布し、行事や情報の発信を行っています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	個人情報については十分に注意し、写真や情報等を扱う際には職員間で確認を行い、情報漏洩のリスクがないように業務を行っています。
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	言葉での伝達が困難な利用者については、カードや表等の視覚支援グッズを利用して意思の疎通や情報伝達がしやすい配慮を行っています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	×	感染症流行に伴い、自粛中。感染症の状況次第では地域にも開かれた行事等を行っていきたい。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	職員間で話し合いマニュアル作成を行い、保護者の方にも対応についてお伝えしています。状況に応じて随時見直しを行っています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	半年ごとに地震・火災・水害等の訓練を行っており、訓練後、改善点や反省点を話し合っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	契約時に、服薬状況やてんかん発作などについて聞き取りを行い、対応方法など確認を行っています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○	契約時に、食物アレルギー情報を聞き取りし、職員全員に周知しています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	事故もしくは事故に繋がる可能性のある事例は記録を作成し、繰り返さないように職員会議で情報共有を行っています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	虐待についての研修に参加し、参加した職員は研修内容を会議等で報告しています。また、職員研修も定期的にも実施しています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	原則身体拘束は行いませんが、安全面に配慮する為、やむを得ず身体拘束を行う場合があることを説明し、事前に保護者に了承を得ています。